



丹沢・大山

Report by 堀

2022 年 1 月 09 日(日) 快晴

2022 年の初登山は大山です。

初詣で賑わう山です。お正月に相応しい山であり、下山後は猪鍋で一杯！も昨年経験済みです。



定刻 7:50 秦野駅のバス停に集合したのは今日の参加者、吉松さん、池戸さん、高橋（雄）さん、中島さん。

熊本さんはゆっくり出発で、ヤビツ峠までバスのラクチンコースの予定だが、なんと先日の降雪で路面凍結のためヤビツ峠行のバスは運休。電話を入れるが、熊本さんは電車の中で応答無し。伊勢原から大山ケーブルのコースに変更するように mail を入れる。



蓑毛に着いてバス停の
トイレから出ると何と
そこに熊本さんが！

Mail を見た時は伊勢原
を過ぎていたので、秦野
からタクシーで追って
きたとのこと。

8:30 総勢 6 名で出発写
真を撮りスタート！



登り始めると直ぐに、鍋
パーティで行った浅間
山への分岐が現れる。
今回はここから左方向
のヤビツ峠に向かう。
分岐の手前にツルニチ
ニチソウが咲いている。
普通は3月初旬から咲
きだすのだが寒中に花
をつけている。



あれれ！

熊本さん、ヤビツ峠はそっちじゃありませんよ。



春嶽湧水という名水。説明文によれば、ここから湧き出しているわけじゃなくて、簡易水道の水源から引いてきたものとのことです。

でも“湧き出し口”って書いてあるじゃん！



10:15 ヤビツ峠
着。



ここからは大
山に向かって
尾根道となる。



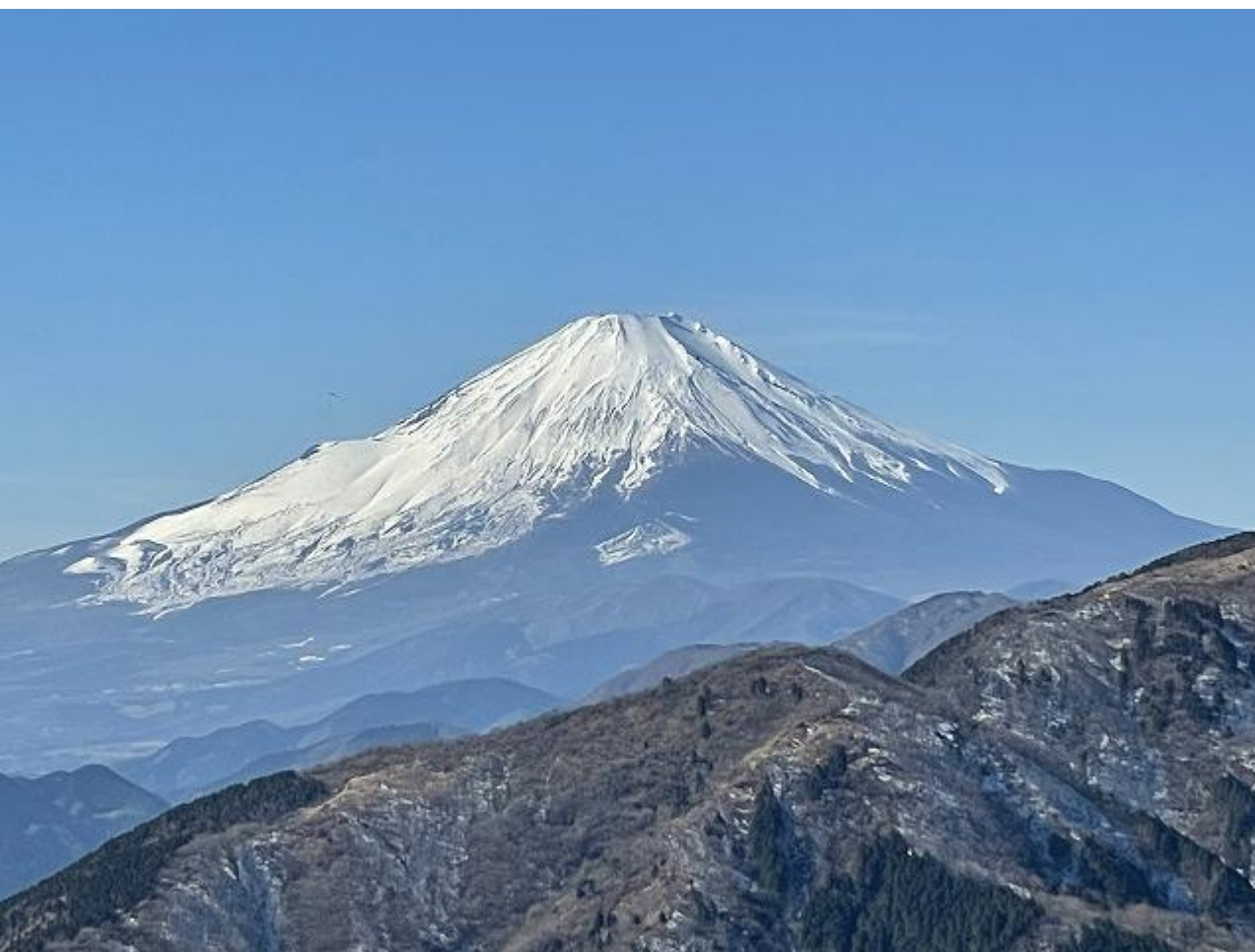
尾根筋から振り返ると富士山。ここ数年は雪が少なかったが今年は綺麗に冠雪している。



ヤビツ峠まで雪は無かったが尾根筋には雪が残っている。アイゼンが必要なほどではない。



日陰は凍結しているので慎重に足場を確認して。



表参道 25 丁目に合流。

ここからは遮るものがない富士山が！今日一番の眺望です。



上空にはパラグライダーが。



この鳥居をくぐれば大山山頂だ。



今年は神様も営業中（？）で、奥宮（左）に安全登山を祈願する。



上は今年の奥宮。シャッターが下りていてやる気無し。



今年最初の山頂での乾杯！
中島さん、腕を伸ばして無理やり全員をカメラに収める。

猪鍋が控えているので、各々軽い昼食を摂る。



こちらはシャッターをお願いした写真。
上空の雲を見ると、明らかに
お天気は下り坂だ。
皆さん薄着で。
今日は風も弱く暖かです。



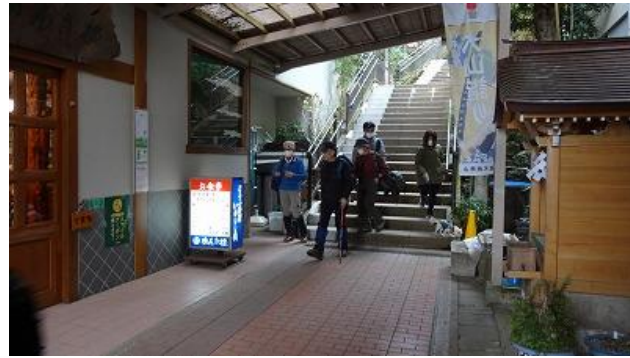
12:35 見晴台へ
下山開始。計画
より 30 分遅れ
だ。

この下りで堀
は左足内腿の
筋肉が攣って
しまい、中島さ
ん持参の薬を
貰って飲む。5
分ほどで効い
てきた。こうい
う薬を飲むの
は初めてのこ
と。去年はこん
なことなかつ
たが、一年で急
に年を取った
か。



14:00 見晴台
着。

下山路は南向
きの斜面で雪
はほとんど無
かったが、見晴
台は木に囲ま
れているせい
か残雪がある。



下社に下って
熊本さんと堀
は追分までケ
ーブルカーで。
吉松さん、池戸
さんは女坂、遅
れて中島さん
と雄さん
組は男坂を下
山。

15時を廻る頃
に「かんき楼」
着。吉松、池戸
組はケーブル
カーより早く
着いていた。





雄さん、中島さんも合流し、まずはビール。猪鍋（小なべ）を注文し、地酒と味噌田楽、大山豆腐の冷奴などでかなり遅い昼食。



本日の主役
猪鍋&地酒



途中咲いていた冬桜。

今回は温泉はパスということになり、17:02 伊勢原行の神奈中バスで帰途に就いた。

大山フリーパスを買っていた熊本さんは、ヤビツ峠へのバスが運休でタクシーとなり、フリー切符がだいぶ割高になった・・・ブツ・ブツ・ブツ



終日暖かく、心配したほど雪も無くて、結構な初登山でした。

足が攣るなどという些か情けない目に会い、来年はヤビツ峠までバスで計画しようと思った次第です。
